

科目名	現場実習 2							年度	2025
英語科目名	Practicum 2							学期	後期
学科・学年	スポーツトレーナー科 1 年次	必／選	選 1	時間数	60	単位数	2	種別※	実習
担当教員	内田	教員の実務経験		有	実務経験の職種		アスレティックトレーナー		
【科目の目的】 アスレティックトレーナーの業務をしっかりと理解し、救急処置・テーピング・ストレッチなどの基本的実技をできるようにする。また、それら実技を症例・状況に応じて選択応用できることを目的とする。									
【科目の概要】 トレーナーがどのような役割を果たしているのか、基礎的な学びと実習体験を行います。									
【到達目標】 【A】救急処置 【B】テーピング・ストレッチ 【C】トレーナーの業務理解									
【授業の注意点】 報告書提出。 身勝手な行動等を起こし他人に迷惑をかけるような者は単位取得を認めません。									
評価基準＝ループリック									
ループリック 評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう				レベル1 もう少し		
到達目標 A	スポーツ現場で起こりうる事故に対して自信を持って行動できる		CPRを実施できる。また脳震盪の評価を理解し、実施することができる				CPRの方法を理解している。また、頭部外傷の症状を理解している。		
到達目標 B	身体に起こりうる症状に対し、臨機応変にテーピングとストレッチができる		各関節・筋肉に対するテーピングを理解し実施できる				全身のパートナーストレッチを理解し実施することができる		
到達目標 C	状況に応じて積極的に行動することができる		種目特性を理解している				備品の使い方を理解している。		
【教科書】 配布プリント									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 課題・平常点									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

